

このリリースに関する連絡先:

広報担当マネージャー

瀧川 真美

03 6271 9400

[mami.takigawa@bakermckenzie.com](mailto:mami.takigawa@bakermckenzie.com)

# プレスリリース

## ベーカー&マッケンジー、Asian-MENA Counsel 誌の調査で高い評価を獲得

【アジア・パシフィックおよびヨーロッパ・中東・アフリカ発 2014年9月17日】ベーカー&マッケンジーは、Asian-MENA Counsel誌による「Representative Corporate Asia & Middle East Survey 2014」（アジアおよび中東の代表的な企業を対象とした調査2014年版）において、アジア・パシフィックおよび中東地域で最も高い対応能力を示す法律事務所として、6年連続で世界ランキングの1位を獲得しましたので、お知らせいたします。

国際的に活動する数多くの企業の経営幹部と法務責任者を対象として実施された本調査において、ベーカー&マッケンジーは、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、シンガポール、タイおよびベトナムでは、「Most Responsive International Firm of the Year」（最も対応能力の高い国際法律事務所に授与される年間最優秀賞）を受賞し、インドネシアおよびマレーシアでは、「Most Responsive Domestic Firm of the Year」（最も対応能力の高い国内法律事務所に授与される年間最優秀賞）を受賞しました。また、中国、インドネシア、日本、マレーシア、シンガポール、タイ、ベトナムおよびアラブ首長国連邦を含む地域においては、37の部門で「In-House Community Firm of the Year」（社内法務関係者が選ぶ最も優れた法律事務所に授与される年間最優秀賞）を受賞しています。

ベーカー&マッケンジーは、先般、Acritas社が実施する法律事務所のグローバルブランド調査である Sharplegal Law Firm Brand Indexにおいても、アジア・パシフィック地域における国際法律事務所の認知度および好感度調査で首位に選出されており、これに引き続いてAsian-MENA Counsel誌の調査でも、最高位の評価を得ることになりました。ベーカー&マッケンジーのアジア・パシフィック地域のチェアマンを務めるウィンストン・ジーは、「世界のビジネスでは今、総合的なサービスが求められています。アジア・パシフィック地域および世界における最大の法律事務所として、私たちはクライアントの期待を越える優れたサービスを提供するために尽力していく所存です。この度の受賞は、私たちの努力がクライアントや実業界で認められたことを示しており、大変喜ばしく思います」と述べています。

Baker & McKenzie Habib Al Mulla（ベーカー&マッケンジーのドバイ事務所）の代表、ハビブ・アル・ムラーは、今回の調査に関し「ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとなり、18か月も経過しない段階でこのような評価を得られたことを大変うれしく思います。クライアントは世界進出に伴い、国際的な知見と現地の法規制境に関する十分な知識を法律事務所に求めています。ベーカー&マッケンジーはこの点において、比類のない体制を有しています」とコメントしています。

Pacific Business Press社が実施した今回の調査は、中国、香港、インド、インドネシア、日本、マレーシア、シンガポール、韓国、タイ、アラブ首長国連邦およびベトナムの11の国と地域における21,000人以上の企業の法務担当者と企業幹部を対象に最も好ましい法律事務所を選出するために行われました。調査において回答者は、所在する国や地域における法律事務所のサービスの質と価値等に関するコメントを求められました。また、各部門の最優秀法律事務所は、これらの回答者の投票により選出されます。

ベーカー&マッケンジーとメンバーファームの受賞結果は、以下のとおりです。

## 中国

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Taxation (税務)、Telecommunications (電気通信)、Media & Technology (メディア、テクノロジー)の部門
- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

## インド

- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

## インドネシア

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Alternative Investment Funds (including Private Equity) (プライベートエクイティを含む代替投資ファンド)、Banking & Finance (銀行、金融)、Capital Markets (キャピタルマーケット)、Compliance/Regulatory (コンプライアンス、規制)、Corporate and M&A (コーポレートM&A)、Energy and Natural Resources (エネルギー、天然資源)、Litigation and Dispute Resolution (訴訟、紛争解決)、Restructuring & Insolvency (企業再編、倒産)の部門
- 「Most Responsive Domestic Firm of the Year」 (Hadiputranto, Hadinoto & Partners (ベーカー&マッケンジーのジャカルタ事務所))
- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

## 日本

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Corporate and M&A (コーポレートM&A)の部門
- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

## マレーシア

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Antitrust/Competition (独占禁止法、競争法)、Banking & Finance (銀行、金融)、Corporate and M&A (コーポレートM&A)の部門
- 「Most Responsive Domestic Firm of the Year」 (Wong & Partners (ベーカー&マッケンジーのクアラルンプール事務所))
- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

## シンガポール

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Antitrust/Competition (独占禁止法、競争法)、Compliance/Regulatory (コンプライアンス、規制)、Corporate and M&A (コーポレートM&A)、Employment (雇用)、Intellectual Property (知的財産)、Projects and Projects Financing (プロジェクト、プロジェクトファイナンス)、Telecommunications (電気通信)、Media & Technology (メディア、テクノロジー)の部門
- 「Most Responsive International Firm of the Year」  
Baker & McKenzie.Wong & Leow (ベーカー&マッケンジーのシンガポール事務所)

## タイ

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Antitrust/Competition (独占禁止法、競争法)、Alternative Investment Funds (including Private Equity) (プライベートエクイティを含む代替投資ファンド)、Banking and Finance (銀行、金融)、Compliance/Regulatory (コンプライアンス、規制)、Corporate and M&A (コーポレートM&A)、Employment (雇用)、Insurance (保険)、Intellectual Property (知的財産)、Litigation and Dispute Resolution (訴訟、紛争解決)、Projects and Project Financing (プロジェクト、プロジェクトファイナンス)、Real Estate/Construction (不動産、建設)、Restructuring & Insolvency (企業再編、倒産)、Taxation (税務)の部門
- 「Most Responsive International Firm of the Year」 (ベーカー&マッケンジー)

ベトナム

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Antitrust/Competition（独占禁止法、競争法）、Banking and Finance（銀行、金融）の部門
- 「Most Responsive International Firm of the Year」（ベーカー&マッケンジー）

アラブ首長国連邦

- 「Asian-MENA Counsel In-house Community Firm of the Year」  
Restructuring & Insolvency（企業再編、倒産）の部門

- 以上 -

## ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47か国に76の事務所、4,250名を超える各国資格弁護士を含む専門家5,600名とその他のプロフェッショナルおよびスタッフ5,300名を擁する国際法律事務所です。1949年の設立以来、各国の言語およびビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2014年6月30日決算期における収入は、25億4,000万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

[www.bakermckenzie.com](http://www.bakermckenzie.com)

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製菓、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

[www.bakermckenzie.co.jp](http://www.bakermckenzie.co.jp)

ベーカー&マッケンジーはアジア・パシフィック地域に1963年から拠点を有しています。現在では同地域に17の事務所と1,000名の各国法弁護士を擁しており、他の法律事務所による対応が困難な地域においても、幅広いリーガルサービスを提供しています。ASEAN諸国内においても7か国に事務所を構え、同地域内での投資およびクロスボーダー投資に関し、50年以上にわたりクライアントにアドバイスを提供した経験を有しています。このような経験を有する各国法の弁護士が、東南アジアへ進出する企業に対し、複雑な法的環境と多様な文化に関する比類のない理解に基づいたアドバイスを提供しています。

「Strongest Law Firm Brand」（2014 Acritas Asia Pacific Law Firm Brand Index）

「Strongest Law Firm Brand」（Sharplegal@ Global Elite Brand Index、2009～2013年）

「Best International Law Firm for Women」（Euromoney Asia Women in Business Law Awards、2011～2013年）

「Best International Firm for Women in Business Law」、 「Best International Firm for Diversity」、 「Best International Firm for Talent Management」（2014 Euromoney Australasia Women in Business Law Awards）

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。